

# 秦野市ごみ減量通信

発行 秦野市清掃事業所業務管理班（秦野市名古木 409） 電話：82-4401（直通）  
粗大ごみ受付電話：82-0053 FAX：84-6744 E-mail：seisou@city.hadano.kanagawa.jp

市民の皆さんに、秦野市のごみの現状を知ってもらい、ごみ減量等の大切さを理解していただくため、『秦野市ごみ減量通信』を発行しています。

## ◆ ごみ処理の経費 年間18億2千万円

市民の皆さんの家庭から出されるごみ処理に、年間『約18億2千万円』の税金が使われています。市民1人あたりに換算しますと、年間『約1万1千円』のお金がかかっています。

年度	年間	一人当たり
17年度	17億2582万円	10,253円
18年度	18億2218万円	10,809円
19年度	18億1876万円	10,758円

## ◆ ごみの減量・資源化の目標

秦野市では、ごみ処理の経費を削減するとともに、環境への負荷を極力抑えた「循環型社会」を構築するために、ごみ処理基本計画を策定し、次の目標を掲げ、ごみの減量・資源化の着実な実行に努めています。市民の皆さんの御理解と御協力をお願いします。

- ① 市民一人1日当たりの減量目標  
平成23年度までに **約60g**、平成33年度までに **約200g** の減量
- ② 資源化率の目標  
平成33年度におけるごみ量に対する資源の割合：**約47%**

## ◆ すぐに取り組めるごみの減量・資源化

### 1 生ごみの減量を

**水をしっかり切る**・・・袋に入れる前に、もう一絞り！！

三角コーナーや水切りネットの活用を！！

**生ごみ処理機の活用**・・・堆肥にして畑や花壇で再利用！！

※市で購入の補助を行っております（ウラ面参照）。



### 2 分別の徹底を



マークは**容器包装プラスチック**へ！！  
(菓子や食品の袋など)



小さな紙も雑誌の間にはさんで出せば**資源物**！！

## ◆ STOPポイ捨て！！ ～市内4駅ポイ捨て状況～

市では、市内4駅で環境美化指導員によるポイ捨て防止の啓発・指導を行っています。その際「タバコの吸殻」、「ガムのかみかす」などの数を計測しています。秦野駅・渋沢駅ではポイ捨てが多く見られる状況です。ポイ捨ては犯罪、ルールを守ってクリーンな秦野を目指しましょう。

平成20年度 市内4駅ポイ捨て状況(数字は4～8月までの平均値)

	秦野駅		渋沢駅		東海大学 駅前南口	鶴巻温泉 駅北口	合計
	北口	南口	北口	南口			
タバコ	113本	210本	155本	38本	62本	60本	638本
ガム	5個	15個	25個	6個	7個	4個	62個

## ◆ 『廃棄物減量等定例連絡票』からの報告

年4回、自治会内での廃棄物減量などに係わる活動状況について、当連絡票により提出いただいておりますが、その内容を一部紹介します。今後の活動の参考にして下さい。

(主な内容)

- 資源物の日を中心に収集場所を巡回し、分別や清掃管理の状況を確認した。
- リサイクル指導員の説明会を開催し、指導員としての役割を説明するとともに、ごみと資源の分別について再確認した。
- 転居世帯宅を廃棄物減量等推進員が訪問し、「ごみと資源の分け方・出し方」のルールを説明した。
- ごみの出し方ルールが守られていない収集場所に対し、自治会で「ごみ置場に関する注意事項」をまとめた看板を作成し掲示した。
- 毎月第1日曜日に自治会内美化清掃を行った。
- 外国籍の住民が多いので、外国語版のガイドを配布した。

## ◆ お知らせ

### 生ごみ処理機の補助制度について

市では生ごみ処理機の購入の際、購入費の2分の1の補助(上限4万円)を行っております。生ごみ処理機を使うことによって、可燃ごみの排出が抑制されます。また、焼却時の二酸化炭素量を減少させることにもなり、環境保護に大きな効果があります。

※詳しくは清掃事業所資源化推進班(82-9619)へお問い合わせ下さい。

### 年末・年始のごみ収集日程について

年末年始(12月27日～1月4日)は、収集日程が変則(下記)になりますのでご注意ください。詳しくは分別カレンダーをご確認ください。

※ 年末・年始の収集は「可燃ごみ」のみとなります。

月・木曜日に可燃ごみの収集がある地区	12/28(日)
火・金曜日に可燃ごみの収集がある地区	12/29(月)

